

# 広報 かるまい12

平成21年(2009年) No. 609



## 今月の主な内容

- 町民文化祭・郷土芸能まつり ..... 2
- 秋の叙勲 増尾勇雄さんに瑞宝単光章 ..... 3
- スポーツ大会等結果 ..... 4
- 新入保育園児、幼稚園児の募集について ..... 7

11月1日に100歳を迎えた瀧澤トミさん（仲軽米）。100歳を記念して内閣総理大臣からお祝いの賞状が贈られました。右手に力強く握ったユリの花に負けない満面の笑みで100歳到達を喜びました。

あを  
祝  
瀧澤トミさん  
100歳  
誠  
贈  
平成二十一年九月  
明治三十二年

# 文化・芸能の秋一堂に

第三十回目を迎えた町民文化祭は、展示部門が十月三十一日から十一月三日まで、第十八回文化協会ステージ発表会が十一月八日にそれぞれ軽米中央公民館を主会場に開催された。地域や団体、個人を問わずに生涯学習として誰もが、いつでも取り組める文化・芸能活動。その成果を一堂に会し訪れた人の目と心を楽しませていました。

## 数々の展示作品が 来場者の目を引く

中央公民館に所狭しと並べられた作品展示、町立図書館二階を会場に展示された幼児絵本感想画、小中学校書写絵画作品展には、四日間で延べ千人が来場、水墨画クラブ(永井正明代表)による水墨画展や、写真クラブ(須藤昭夫代表)による写真展、書道クラブ(大清水あさ代表)による書道展などのほか、五百十六名の幼児や小中学生の作品が展示され、来場者の目を引きつけていました。また、公民館二階では、大清水浩幸さん(仲町)らが夜光貝制作の実演を行い、子ども達が貝を磨く作業を楽しみました。



①夜光貝作りを体験する子どもたち  
②さまざまな展示作品に来場者は見入っていました  
③ステージ発表のオープニングを飾った宇漢米太鼓  
④軽米童謡を歌う会は素敵なコーラスを披露  
⑤設立30周年を迎えた北栄会

## 趣向を凝らした発表 全9団体が披露する

町文化協会の加盟団体が出演するステージ発表会には、設立三十周年を迎えた郷土民謡研究「北栄会」(田代金蔵代表)や人形劇サークル「じゃんけんぼん」(湯川友子代表)など全九団体が出演。日ごろの練習の成果をこごとばかりに発揮し、訪れた約五百五十人の観客は趣向を凝らした各団体の発表を楽しみました。二年ぶりに見にきたという山下アイさん(向川原)は「去年来れなかつたので今年は楽しみにしてきました。お年寄りの交流の場にもなるし、今日はとても楽しかった」と、笑みを浮かべていました。

## 町の郷土芸能 表現豊かに

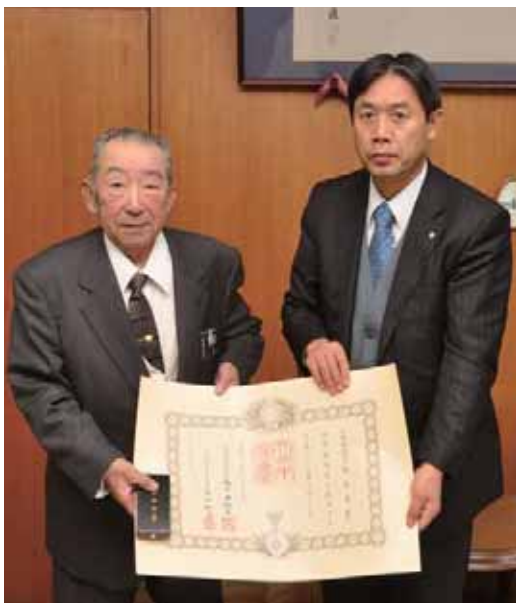


第三十七回町郷土芸能まつりは十一月二十二日、町農村環境改善センターで行われました。山内神楽(写真①)の勇壮な舞で始まった発表会には、十三年ぶりに本年度復活した山田獅子踊り(写真②)など町内で郷土芸能の伝承活動に取り組む七団体が出演。約二百五十人の観客は、表現豊かに披露される郷土芸能を楽しみました。同発表会にはゲストとして匡山会(花巻市)の皆さんが出演。歌や踊りを披露したほか、なまりをふんだんに使った秋田漫芸(写真③)では、会場を笑いの渦に巻き込んでいました。

## 増尾勇雄さん(元消防団副団長)

### 瑞宝単光章を受章

平成二十一年秋の叙勲で、元消防団副団長の増尾勇雄さん(下増子内、八十歳)が瑞宝単光章を受章しました。増尾さんは昭和二十年三月、現在の消防団にあたる町警防団に入団しました。その後消防団員として活動を続け、昭和五十五年には副団長に就任。火災の際には部下団員の先頭に立ち被害を最小限に抑えるとともに火災予防活動にも力を入れ、昭和五十八年に退団するまでの三十八年にわたり、郷土防災に貢献してきました。十一月十二日に山本町長に受章の報告に訪れた増尾さんは「入団した当時は、男の人たちはみんな兵隊に行つて、男手が少なく訓練などを行うのが大変なこともあった。このような章がもらえて光榮です」と当時の大変さを懐かしみながら、受章を喜んでいました。



山本町長に受章の報告に訪れた増尾さん(左)

## 山舘松五郎防犯隊長 防犯榮譽銀章を受章

町防犯隊(山舘松五郎隊長、隊員九人)の山舘隊長が、警察庁長官・(財)全国防犯協会連合会会長連盟表彰の防犯榮譽銀章を受章しました。山舘さんは十月八日に山本町長のもとを訪れ、受章の喜びを報告しました。平成四年の町防



防犯隊長として全国表彰を受けた山舘さん(左)

犯隊への入隊とともに隊長に就任した山舘さん。現在まで十六年間にわたり、青少年の健全育成や防犯思想の普及啓発に努めてきました。

## 下又善作さん(桜山)が

### 全国体育指導委員功労者表彰

町体育指導委員の下又善作さん(桜山、八十歳)が、体育指導員としての功績を評価され全国体育指導委員功労者表彰を受賞しました。



体育指導委員として全国表彰を受けた下又さん

下又さんは昭和五十五年に町体育指導委員に就任。町体育指導委員協議会会長、二戸地区体育指導委員協議会副会長を務め、現在も町の体育指導委員として生涯スポーツの振興に貢献しています。下又さんは「年はとつてきたが、動けるうちは活躍していきたい」とますますの活躍を誓っていました。



体育指導委員として30年以上活躍する荒澤さん

## 全国体育指導委員 30年勤続表彰に 荒澤作郎さん

町体育指導委員の荒澤作郎さん(向川原、六十二歳)が、全国体育指導委員三十年勤続表彰を受賞しました。荒澤さんは、町体育指導委員に就任して以来、三十年以上にわたり相撲をはじめ各種スポーツ活動の促進、指導に努め、町のスポーツ振興に尽力してきました。また、平成十年から十五年までは町体育協会長を務めました。消防署員だった荒澤さんは、その知識を生かし心肺蘇生法や応急処置法など、スポーツ事故への対応などの普及活動にも力を入れてきました。

# 下屋敷栄貴君(軽米高) 右腕80kg超級で優勝

田代匠君は左腕3位、団体も4位入賞

第八回全国高等学校アームレスリング選手権大会が十月二十五日、茨城県の笠間市民体育館で行われ、軽米高(笹山眞澄校長、



左から笹山校長、田代君、下屋敷君、福田君、JAWA 岩手県アームレスリング連盟の田畑昭道会長

生徒三百四人)の下屋敷栄貴君(二年)が、右腕八十kg超級で見事優勝、左腕の部では準優勝を果たしました。また田代匠君(同)が左腕六十kg以下級で第三位、左腕で第四位に入賞しました。団体戦には、下屋敷君と田代君、福田優希君(同)が出場。全国から強豪が集まるなか見事四位入賞を果たしました。初出場で全国優勝を果たした下屋敷君は「全国制覇が夢だった。もっと強い人が全国にいると思うけど、二連覇と合わせて左でも優勝できるようにこれからも頑張っていきたい」と話していました。

大会成績(敬称略)

種目	成績	氏名
男子団体	第4位	田代 匠、福田 優希、下屋敷 栄貴
男子右腕80kg超級	優勝	下屋敷 栄貴
男子右腕60kg以下級	第4位	田代 匠
男子左腕80kg超級	準優勝	下屋敷 栄貴
男子右腕60kg以下級	第3位	田代 匠

## 第32回町総体バレー競技 小軽米と軽米中央が優勝



Aブロック優勝の小軽米チーム



Bブロック優勝の軽米中央チーム

第三十二回町総体が開幕し、十一月十五日にバレーボール競技第二十八回大会が開催されました。昨年より一チーム少ない十チーム約百三十人が参加。Aブロックでは小軽米チームが見

事二連覇を達成しました。上位結果(○に数字は順位)【Aブロック】①小軽米②山内③笹渡【Bブロック】①軽米中央②上新町③観音林

## 第7回町長杯 軽米ミニバスケットが2連覇

第七回軽米町長杯ミニバスケットボール大会は十一月十四日、町民体育館で行われました。本大会には軽米ミニバスケットクラブ(中里将幸代表、部員二十二名)の他、久慈市などから合わせて三チームが出場し総当たりで試合が行われました。軽米ミニバスケットとスピードを生かした攻撃で二勝。二年連続二度目の優勝を果たしました。



2年連続の優勝を飾った軽米ミニバスケット

## 機械購入で飼料生産の効率化を

社団法人岩手県農業公社は本年三月、畜産農家の粗飼料生産に係る省力化や分業化による生産向上を図る目的で、細断型ロールペーラとラッピン



畜産農家が見守る中、素早い作業をみせる細断型ロールペーラ

る受託組合にリースしました。その機械を使っているのデントコーンの収穫作業が十一月十四日、上館地区の日山隆之さんのほ場で行われました。作業を行った、組合長の畑林悦男さん(市野々)は「これなら作業効率もよく良質のサイレージが期待できると、新技術の作業体系に期待を寄せていました。今後は、組合員以外の作業受託も行う、新技術の普及を図る予定です。」

## 町消防団 消防力強化に向け訓練

町消防団(増尾俊一団長)は十月十五日、大沢地区で建物火災を想定した火災防訓訓練を実施しました。防災情報無線で火災の発生が知らされると、第一次出動範囲の消防団全七部、総勢八十五人の消防団員が駆け付け、消防水利の確保からホースの中継、放水までの一連の消火活動を展開しました。機械器具操作や指示伝達などについては、団本部員による審査が行われました。講評で中山勇一、二戸消防署軽米



迅速な消火活動を展開した消防団員

副分署長は「機械器具操作は立派だったが実際の火災では誰かできないということになると困る。実践的な訓練を通し、どういう状況でも有事に即対応できるようにしてもらいたい」と消防力の一層の強化を促しました。

## 新たな芝桜公園を目指し植栽



約200人の町民が植栽に参加しました

新たな芝桜公園を目指し、ハートフルスポーツランドパークゴルフ場周辺への芝桜の植栽作業が十一月三日、町内から集まったボランティアにより行われました。同スポーツランドを利用する小中高生や各種スポーツ団体の他、一般の町民ら約二百人が参加し、八千ポットの苗を一つずつ植栽していきま

した。ボランティアとして参加した門前克男さん(門前)は、「パークゴルフでよく利用して協力をしたいと思

## 郵便局長会 社協にタオル寄贈

県北部郵便局長会九戸部会(会長佐々木昌史種市郵便局長)は11月6日、町社会福祉協議会(菅原皓文会長)へタオル100本を寄贈しました。この日は町内の軽米・小軽米・晴山・円子郵便局長が同協議会を訪れ菅原会長にタオルを手渡しました。本田芳廣軽米郵便局長は「少しですがお使い下さい」と手渡すと、菅原会長は「毎年ありがとうございますので有効に活用したいと思います」と受け取りました。



本田軽米郵便局長(左)から菅原会長(右)にタオルが手渡されました

## 安全な町を目指そう

町交通安全推進大会が11月4日、農村環境改善センターで行われ、関係者や一般町民ら約150人が参加しました。大会では町交通安全対策協議会会長の山本賢一町長が「地域ぐるみの取り組みで、安全安心な町を目指しましょう」とあいさつ。また、交通安全功労者として、カーブミラーの清掃活動などを行った圃田左官工業と、交通安全母の会マスコット作りなどで、交通安全思想の普及に貢献した小野寺明子さん(小玉川)が表彰されました。



表彰された小野寺さん(中央)と圃田左官工業の圃田喜一さん(左)

# 町立幼稚園・保育園・児童館の 新入園児を募集します



僕たちと一緒に遊ぼうよ!!

保育園	軽米保育園	( 46-2905)
	小軽米保育園	( 45-2680)
	笹渡保育園	( 45-2784)
	山内保育園	( 47-2085)
児童館	円子児童館	( 45-2148)
	観音林児童館	( 47-2020)

- 受付期間  
平成22年1月4日(月)から1月15日(金)まで
- 申し込み方法  
入園を希望する保育園・児童館、または健康ふれあいセンター内健康福祉課福祉グループ(46-4736)へお申し込みください

- 《軽米保育園・小軽米保育園》
- ▷入園対象  
小学校就学前の乳幼児
- ▷提出書類  
入所申込書、家庭状況申立書、就労証明書など
- ▷入園基準  
保護者の方が次に該当する場合
- ・日中に家庭外で仕事を持つ方、または家庭内で家事以外の仕事をしている方
- ・母親が出産や病気中の方
- ・病人などの看護中の場合
- ・災害などで家屋を失い、復旧作業中の場合

- 《笹渡・山内保育園、各児童館》
- ▷入園対象…平成16年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた児童
- ▷提出書類  
入所申込書

## 幼稚園 軽米幼稚園 ( 46-2229)

- 受付期間  
平成21年12月9日(水)から12月18日(金)まで(土日除く)
- 申し込み方法  
入園願書と家庭状況調査表に記入の上、軽米幼稚園に直接、お申し込みください。願書と調査表の用紙は、軽米幼稚園または町教育委員会教育総務グループ(46-4743)に用意してあります。
- ▷入園対象、募集人員
- ・3歳児…30人(平成18年4月2日～平成19年4月1日生)
- ・4歳児…若干名(平成17年4月2日～平成18年4月1日生)
- ・5歳児…若干名(平成16年4月2日～平成17年4月1日生)
- ▷料金
- ・入園料(入園時) 5, 200円
- ・保育料(月額) …6, 000円
- ※町民税所得割非課税以下の世帯には一定の条件により2万円から7万7,000円までの減免制度があります。

## 軽米児童クラブも募集しています

- 平成22年度の児童クラブ入所者を次のとおり募集します。
- ▶場所: 町農村勤労福祉センター内(町民体育館隣り)
- ▶時間: 平日…放課後から午後6時まで  
土曜・学校休業日…午前8時30分から午後6時まで
- ▶保育料: 月額5, 000円
- ▶休所日: 日・祝祭日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)
- ▶対象となる児童
- ①町内の小学1年生から3年生で、日中に保護者の方が不在になる児童
- ②健全育成が必要と認められる児童
- ▶募集期間: 平成22年1月4日(月)から1月15日(金)まで
- ▶申込方法: 健康福祉課(健康ふれあいセンター内 46-4736)に、印鑑を持参のうえ申し込みください

### 軽米児童クラブって どんなところ?

子どもたちの健全育成を目的に町が設置しているもので、共働きや日中に保護者の方が不在になるご家庭の小学校低学年児童を対象に、放課後の安全・安心な生活や遊びの場を提供しています。

### 玄関先の除雪にご協力ください

道路の除雪の際は、除雪車が通った後は、どうしても玄関先に雪が残ってしまいますので、各家庭で排雪をお願いします。

また、車道へ雪を出すと自動車などに踏み固められて路面がデコボコになってしまったり凍結したりして、交通事故につながりかねません。道路には出さないようお願いいたします。

### 除雪車がきたら注意しましょう

除雪作業車のまわりで遊んだり、道路を横断しようとするのは危険ですので絶対にやめましょう。特に子どもや高齢者の方は、注意してください。

また、除雪作業中は、路上駐車は、除雪作業の大きな障害になります。路上駐車があると、除雪車は除雪作業ができずに引き返してしまいます。地域ぐるみで、路上駐車をしないよう呼びかけをお願いします。また路上へ物を置いたりすると、事故を引き起こす恐れがありますので絶対にやめましょう。

# 除雪時の安全確保にご協力をお願いします

町では、降雪の際に町内各地の除雪作業を行っています。特に幹線道路は、通勤や通学の時間帯までに作業を終わらせるよう、深夜から早朝にかけて行います。除雪作業は、町内の広い範囲を短時間で終わらなければならないため、皆さんのご協力をお願いします。

## 小型除雪機を 団体などに貸し出します

小型の除雪機3台を町内会や行政区、ボランティア団体など(個人は除きます)に貸し出しますのでご利用ください。なお利用は無料ですが、燃料は利用者の負担となります。

- ・貸出期間: 最長で2週間
- ・主な仕様: 幅91センチ、13馬力、処理能力83立方メートル/時



除雪に関するお問い合わせは、各行政連絡区長さんを通じて地域整備課(46-4741)までご連絡ください

## 町道蓮台野橋大町線の 道路側溝管理上のごお願い

町道蓮台野橋大町線の除雪時における側溝の管理について、次の点に注意してください。

- ①除雪した雪を側溝に投入すると、排水などの流れが悪くなり近隣住民の迷惑になります。側溝には雪を投入しないようご協力をお願いします。
- ②側溝を管理するためにふたを開ける場合は車両の通行に注意して作業してください。また作業が終わったら、ふたを完全に閉めるようお願いいたします。交通事故や除雪による側溝施設の破損を防ぐためにも確実に閉めましょう。

## 町では毎年、次の水質検査を実施しています

この検査は、快適で安全な環境の保全のために行うものです。平成21年度の結果は次のとおりです。

場所	種類	結果
岳の湧口の湧水	飲料水試験検査	水質基準(水道法による)に適合していました。
旧長倉最終処分場の放流水	生活環境水質検査	水質汚濁防止法による排水基準値以下でした。
円子地区のゴルフ場付近の排水	生活環境水質検査	水質汚濁防止法による排水基準値以下でした。
	農薬残留水質検査	環境省が示す指針値以下でした。

※いずれの検査も項目ごとに基準値を下回っていますが、今後も定期的に検査を実施し、環境保全に努めます。詳しくは役場町民生活課(46-4734)までお問い合わせください。

## 小軽米保育園児が収穫体験 大きなりんご背伸びで収穫



腕を伸ばして熟したりんごを収穫する園児

小軽米保育園（西山武男園長）の園児三十九人は十一月六日、畑中丑の助さん（苜敷山）の果樹園で、りんごの収穫体験を行いました。園児らは、赤く色づいた「ふじ」を、せいっぱい背伸びして収穫。収穫したりんごはその場で試食しました。清藤真由ちゃんは「とってもおいしかった」と笑顔を見せていました。園児らには、「ふじ」の他に緑色の「玉林」も一つずつプレゼントされました。かばんに入れて大事に持ち帰りました。

## 町内小中学校で租税教室 小中学生が税の大切さ学ぶ

税の大切さを知ってもらおうと、二戸地区租税教育推進協議会が開催する、平成二十一年度租税教室が町内の小中学校で行われています。十一月九日には小軽米中学校（名古屋健校長、生徒四十七人）の三年生十五人が受講。町税務会計課の職員二人が講師となり、ビデオや一億円のレプリカなどを使い税の大切さについて講義しました。日山直人君は「税金の大切さが分かった。しっかりと納税する人間になりたい」と税の大切さを感じていました。



税金の大切さを1億円のレプリカなどを使って学びました

## はじめの一步はとふるコンサート 心温まる発表に大きな拍手



練習の成果を発揮し息の合った合奏を披露したうまっこ教室の皆さん

第九回「はじめの一步」はとふるコンサート（あおぞらの会主催）は十一月十五日、農村環境改善センターで開催されました。あおぞらの会による元気な歌声で始まったコンサートには、うまっこ教室やこぶし福祉作業所、役場健康福祉課の職員ら約五十人が出演。約六十人の観客が見守るなか、練習を重ねてきた歌や踊り、合奏などを、二時間にわたり披露しました。心温まる歌や踊りに、会場からは大きな拍手が送られていました。

## 町内産の鶏肉で学校給食 安全でおいしい鶏肉味わう

十月二十九日の「岩手とり肉の日」に、岩手県チキン協同組合の助成で町内産の鶏肉を使った学校給食が提供されました。小軽米小学校では、今回鶏肉を提供した(株)十文字チキンカンパニーの十文字健助取締役会長や、生産者の奥谷克吉さん（屋敷）らが訪れ、給食試食会が行われました。子どもたちは奥谷さんから生産過程についてビデオで説明を受け、鶏肉の安全性を学ぶとともに、ケチャップソテーに調理された鶏肉を味わいました。



生産者の方を交えて行われた小軽米小の試食会

## 曾さんを招いて雑穀料理教室 雑穀ご飯に合う料理を伝授

日本山西省友好協議会軽米支部（泉山毅支部長）主催の雑穀料理教室は十一月十五日、農村環境改善センターで行われました。九月の雑穀サミット用弁当作りを指導した、中華料理店「明輝」（東京都）のオーナーシェフ曾明星さんを講師に招き、町内から約三十人が参加しました。同教室では、雑穀ご飯に合う料理を学ぶ目的で、白菜と干し貝柱の煮込みやナスのみそ煮など合計四品を調理し、参加者全員で試食が行われました。



雑穀ご飯に合う中華料理を伝授した曾シェフ(左)

## 2周年ひめがもり交流会 おいしい牛乳の産地で交流



町外から来た多くの人が乳搾りなどを体験しました

ひめがもり牛乳・プレーンヨーグルトの誕生二周年を記念した二周年ひめがもり交流会は十一月一日、笹渡地区の姫ヶ森牧場（田中祐典代表）で行われました。無農薬で安全に生産が行われている現場を見てもらいたいという思いで開催された交流会には町内外から約五十人が参加し、牛の乳搾りや馬車体験、たこ揚げなどが行われました。藤田泰睦君（八戸市）は「乳搾りを二回もできた。たこ揚げや馬車も面白かった」と牧場での交流会を楽しんでいました。

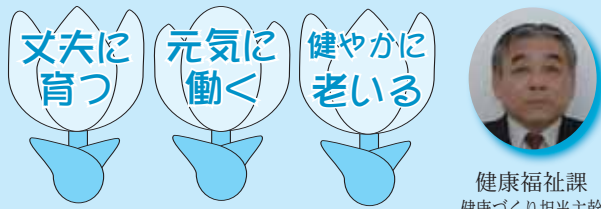
昭和60年10月31日姉妹提携

## 音更町だより

高瀬トキエさん（緑陽台北区）の「百歳慶賀」が、11月10日に親族の自宅で行われました。誕生日のこの日は、町から記念品、親族から花束などが贈られ長寿を祝福。トキエさんは、顕彰状の自分の写真を見て、満面の笑みで喜んでいました。



寺山町長から顕彰状を贈られ大喜びのトキエさん



健康福祉課健康づくり担当主幹 齋藤 崇

### あなたも一度献血してみませんか？

全血献血は200ml献血（16歳以上）と400ml献血（18歳以上）があります。本年度は岩手県赤十字血液センターから3回、献血車が配車される予定で、その都度、広報誌等を通じて日時・場所をお知らせしております。

皆さんからいただいた血液は、患者さんの尊い命を守るために使われています。献血はみんなのできるボランティアですが、献血される方が固定化しています。そこで皆さんに3つのお願いがございます。

- ①献血にご協力ください！
  - ②献血を続けてください！
  - ③献血をみんなで広めてください！
- 勇気をもって、是非とも一度献血会場においでください。お待ちしております。

# 図書館だより

— 今月の新刊 —

## 【児童書】

### おねえちゃん、どこ？

作 スヴェン・ノルドクヴィスト  
訳 石井登志子

弟ネズミは、お姉ちゃんネズミが大好き。今日も一緒に遊びたかったのに、お姉ちゃんはどこかへ行ってしまいました。細密な絵が美しい絵本。



(岩波書店)

## 赤川次郎セレクション全10巻

著 赤川次郎  
編 赤木かんな

青春物語やミステリー、現代社会に問いをつきつける作品など、思春期の子どもたちにお勧めする赤川次郎の傑作シリーズ。



(ポプラ社)

## 【一般書】

### 子どもの「がまん」を育てる本

著 田中喜美子

モノにせよ、教育にせよ、愛情にせよ、与えずぎてはよくない。「がまん」ができて「生きる力」のある子どもを育てるための具体的な知恵を紹介。



(PHP研究所)

## お神楽初恋巡演記

著 吉岡義三

初めて見た神楽の面白さに魅せられた少年。それがきっかけとなり、著者のお神楽人生がスタートした。若き神楽師の巡演の旅が鮮明に蘇る。著者は軽米町在住



(ツインライフ出版)

## 図書館ひろば クリスマス会

- ◎日時：12月19日(土) 10:00～11:00
  - ◎会場：中央公民館ホール
  - ◎対象：幼児～小学校低学年
- 参加をお待ちしています

# 生活安全の森

まだいるの 飲んで乗る人 飲ます人

## 飲酒運転の根絶

- 忘年会等で、飲酒の機会が増える時期です。飲酒運転の危険性や社会的責任を認識し飲酒運転を根絶しましょう。
- ◎アルコールの影響
  - ・注意力や判断力の低下
  - ・反射機能の低下(反応時間遅れ、操作ミス)

- ◎飲酒運転の代償
  - 刑事上の責任
    - ・運転者自身の罰金等
    - ・酒の提供者、同乗者等のほう助罪
  - 行政上の責任
    - ・酒酔い運転(三十五点(免許取り消し))
    - ・酒気帯び(〇・二五以上)

- ・酒気帯び(〇・二五以下)
  - 〇三十三点(免許停止)
- ※飲酒運転の根絶「飲んだら乗らない」飲酒運転は絶対にやめましょう!
- 二戸警察署軽米駐在所  
(電話四六二〇〇四)

## 10月の事故と救急の数字

※(累計)は1月からの合計  
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

項目	当月(累計)	昨年比
▶町内の交通事故		
人身事故	0件(10件)	+1
死亡者	0人(1人)	±0
負傷者	0人(9人)	+1
物損事故	6件(76件)	-3
▶救急車の出動回数	25回(282回)	-3
▶飲酒運転検挙者はありません		

## 軽米病院だより

年金

戸籍

## 医療崩壊②

勤務医不足が問題となる中で、軽米病院の状況は県立病院の中では医師の減少が少ない方です。最近6年間では、常勤医師5人は不変です。しかし、この1、2年の問題かもしれませんが、今いる医師がやめた場合、代わりの医師の目は全くありません。大学も県も医師を供給する事ができない状況です。医学部の定員が増えますが、その効果が現れるのは10年後であり、それまで病院が続かない可能性もあります。

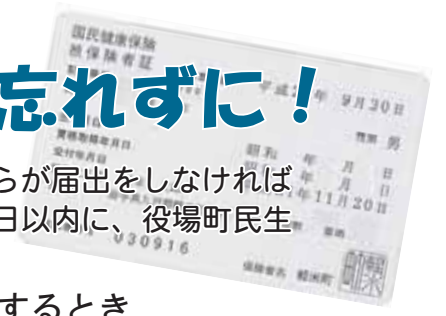
病院と地元で協力して医師を勧誘し、成果を上げているのが遠野市です。常勤医になったら馬1頭をあげるという医師確保策を打ち出しました。馬をほしい医師がいるかは疑問ですが、話題性があります。軽米でも町をアピールし医師を呼び込む努力が求められます。医師に来てほしい、医師を大事にするという地元の熱意があれば大きなポイントになります。

岩手県立軽米病院 院長 横島孝雄

## 町民生活課からのお知らせ

# 国保加入や脱退の届出は忘れずに!

国保は、加入するときや脱退するときに、加入者自らが届出をしなければなりません。世帯主の方は、異動があった日から14日以内に、役場町民生活課の国保担当窓口へ届出をしてください。



### ○国保に加入するとき

事由	届出に必要な物
他の市町村から転入	転出証明書、印鑑
職場の健康保険などをやめた	健康保険をやめた証明書、印鑑
子供が生まれた	母子手帳、保険証、印鑑
生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印鑑

### ○国保を脱退するとき

事由	届出に必要な物
他の市町村へ転出	保険証、印鑑
職場の健康保険などに加入	国保と職場の両方の保険証、印鑑
亡くなった	保険証、印鑑
生活保護を受け始めた	保護開始決定通知書、印鑑
後期高齢者医療制度の対象となったとき、または障害認定されたとき	保険証、印鑑、身体障害者手帳(75歳になって対象となった方は届出不要)

### ※加入の届出が遅れると

- ・保険証がないため、その間の医療費は全額自己負担となります。
- ・保険税は、加入の届け出をした月からではなく、資格を得た月の分から納めるものです。したがって加入が遅れた場合でも、加入した月までさかのぼって保険税を納めなければなりません。

### ※脱退の届出が遅れると

- ・保険証が手元にあるため、うっかりそれを使って医療を受けた場合には、国保が負担した医療費を返さなければなりません。
- ・ほかの健康保険に入ったとき、国保をやめる届け出をしていないと、そのまま保険税を二重に払ってしまうことがあります。

## 不振な電話にご注意!

11月25日の午後6時頃に、岩泉町で市町村職員を名乗る者から「役場ですが、高齢者の関係でお金を戻すのがあるので、生年月日と住所と口座番号を教えてください」という、口座番号などをだまし取ろうとする不振な電話がありました。

身に覚えの無い電話には、口座番号などの個人情報をお返しにしてください。

おかしいと思った場合は、個人情報を伝える前に、岩手県後期高齢者医療広域連合(019-606-7500)または役場町民生活課までご連絡ください。

【問い合わせ先】役場町民生活課  
町民生活グループ(46-4734)

## 来春閉校の3校 全児童で交流会

来年3月に閉校となる、山内、観音林小学校の全児童と、晴高小学校の晴山小学区の児童合わせて102人は11月13日、来年4月の学校統合に向けた三校交流会を観音林小学校で行いました。

交流会の開催にあたり、晴高小の遠藤修校長先生が「楽しい学校に向けたくさん友だちを作ってください」とあいさつ。初めは緊張した様子の児童でしたが、じゃんけん列車や学年ごとに交流を深め、交流会が終わるころには「もっと一緒にいたい」という声がかかっていた。



じゃんけん列車で交流する3校の児童



プロフィール  
【氏名】 Janine Bidmead (ジャーニン・ビドミード)  
【国籍】 イングランド  
【略歴】 シェフィールド大学卒、2008年8月4日に町の英語指導助手として着任。

ツッコむのがるま日記

Fumiko: Janine, I heard that your father come back to Karumai again?  
Janine: Well, he loves Karumai! He loves the countryside, the people, and especially the students!! He wanted to visit Hareyama and Kogarumai, because he couldn't on his last visit.  
Fumiko: えー、父は、軽米が大好きなの。父は、田舎や、そこで暮らす人々が好きだし、とくにも生徒達が大好きなのよ!! 父は、前回来たとき行けなかった晴山中学校と小軽米中学校に行きたかったんだって。  
Fumiko: What else did you do whilst he was here?  
Janine: We went to Nishiwaga to go to the foot onsen, sand onsen and hiking! The sand onsen was very hot but it felt very good! I even ate suppon ramen which is famous in Nishiwaga. My father also came with me to the Miyako Salmon half Marathon. It was a really hot day, and on the return journey we visited Jodogahama and Kitayamazaki. My father loves Iwate, he thinks it's very beautiful. We also went to Kitakami to see Onikenbai, which was really interesting. He wants to come again!!  
Fumiko: 西和賀にある足湯、砂湯と一緒に行って来たの。それにハイキングにも! 砂湯は、すごく熱かったけど、すごく楽になったの。西和賀で有名なすっぱんラーメンも食べてきたわ。父は、私が出る宮古サーモンハーフマラソンにも一緒に来たの。とても暑い一日だったわ。浄土ヶ浜や、北山崎によりながら帰ってきたわ。父は岩手県が気に入って、とてもきれいだって言ってきたわ。ほかにも、北上の鬼剣舞もみたけど、すごく興味深かったわ。父は、また来たいって。

は、黒色または緑色の硬くて重い石を割って、さらに丁寧に磨いて厚い板状または棒状に整えて、幅広の一面に刃部を作りだした「磨製石斧」と呼ばれるものがあります(写真)。大きさは三〜三十センチ程度と様々ですが、小さいものは特に鑿(のみ)のように木の表面を削る道具と考えられています。  
また、石を叩いて形を整えた「打製石斧」も若干見られますが、刃部が鋭くないことから、土を掘る道具、いわゆる鍬として利用していたものと考えられています。  
石斧の登場によって、縄文時代にはクリの木などを伐採し、柱や梁にして住居を作ることができました。また、木を削り抜いて器を作ったり、板状に加工したりして様々な便利な道具を作り出すことで、生活を豊かにしていったことでしょう。  
(教育委員会学芸員 藤田直行)

笑顔あつまれ! みんなの広場



西山 梨奈さん (24歳、九戸村) 身長164cm、血液型A型

たくさん声をかけてもらえる銀行員になりたい

Q、仕事は何をしていますか?  
岩手銀行軽米支店で働いています。主に窓口業務を行っています。  
Q、仕事をしてみてもいいですか?  
銀行に勤めて四年目になりましたが、金融商品の入れ替えなども多く、たくさん勉強しないといけないのが大変です。でも、窓口では町民の皆さんとコミュニケーションをとりながらできるので楽しいです。  
Q、自分の性格を一言で言うとしたら?  
うるさいところもあるけど、実は小心者です(笑)  
Q、趣味や休日の過ごし方は?  
バスケットボールや買い物。バスケットは小中高とやってきて、今も二戸のチームで練習しています。  
Q、町をどう思いますか?  
窓口をやっていると、温かい人が多いなあと感じます。仕事に熱心な人も多い気がしますね。  
Q、あなたの夢は?  
町の人にたくさん声をかけてもらえるような銀行員になりたいと思います。あとは海外旅行に行きたいです!  
▼好きな色: ピンク  
▼好きな花: ひまわり  
▼今欲しい物: 大きい車  
▼理想の異性のタイプ: 優しくてやんちゃな人。芸能人と言うと市原隼人くんみたいな人がタイプです。

今月の俳句 (北光吟社 十月例会会)

一筋の白き煙や月登る 中田 紀子	雪催(ゆきまよひ) む手袋(てぶくろ)のキユツとなる 早川 慶子
収穫(しゅうかく)の里(さと)を囲(かこ)みて山装(やまよそ)ふ 千葉 紅園	バリカン(バリカン)の如(ごと)い稲(いね)を刈(か)るコンバイン 三上 千栄 女
山(やま)を背(せ)に大(おお)きくかか秋(あき)の虹(にじ) 丹下 美恵子	降霜(こうそう)や紅葉(もみぢ)ひろがる里(さと)の山(やま) 端川 石造
木の葉(は)髪(かみ)飾(かざ)りのつくりし帽子(ぼうし)かな 中野 とき	山道(やまみち)をゆく水音(みずおと)の落胡桃(おちくるもも) 松村 英子

軽米の埋もれし宝 ⑫  
縄文人の道具 ②  
石の斧

縄文人が石を巧みに加工して作り出した道具に「石斧」があります。斧を持つ柄であった部分は硬い木ですが、通常の遺跡からは古い木は出土しません。しかし、形や使用した痕跡から、おもに木を切ったり、割ったり、或いは木を削ったりした石の道具と考えられています。町内でよく発見されるものとして



木を切ったり、削ったりした磨製石斧 (写真: 町歴史民俗資料館蔵)

夢・希望・えんぴつ



小軽米中学校3年(蜂ヶ塚) 梅木 大幹 くん

ありがとう  
小軽米中学校は、全校生徒が四十七名と人数は少ないが、校舎内はいつも活気に溢れている。人数が少ないため、僕たちは必ず何かの役割を担っているが、誰一人、仕方ないと思つて活動している者はいない。なぜなら、小軽米中学校の生徒は、人の陰に隠れず、自らが先に立つて行動するという強い意思を常に持っているからだ。  
僕は昨年の十月、第六十二期生徒会長の役割に就き、生徒一人ひとりが主役になる学校を目指し活動してきた。最初は意気込みだけで空回りすることもあった。しかし、今は全校生徒の努力のおかげで、目標を達成できたと思つている。人の役に立ちたいという思いから生徒会長に立候補したが、実際は仲間や先生方に支えられ、ここまでやってこられた。人は一人ではない。いつも周りに仲間がいる。このことが僕にたくさんの方の勇気を与えてくれた。  
「仲間」それはかけがえない財産である。そのことに気付かせてくれた小軽米中学校の皆に感謝したい。本当にありがとう。

12月 December

16	水	3歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
17	木	うまっこ教室【ふ】10:00~12:00
18	金	
19	土	図書館ひろばクリスマス会【図】10:00~
20	日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(～22日)
21	月	
22	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(要予約 23-3111)
23	水	【天皇誕生日】
24	木	
25	金	町税の納期(固定資産税3期、国民健康保険税6期)
26	土	
27	日	
28	月	役場仕事納め
29	火	
30	水	
31	木	

1月 January

1	金	【元旦】元旦マラソン【町中心街】10:45~
2	土	
3	日	町消防団出初め式【役場駐車場】小学生将棋大会【公】
4	月	役場仕事納め
5	火	こころの相談【ふ】14:00~15:30
6	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
7	木	生涯学習新春まちづくり交歓会 少年・少女スキー教室【安比高原】
8	金	中高生リーダー交流会
9	土	
10	日	第39回子ども会卓球大会【体】
11	月	【成人の日】
12	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(要予約 23-3111) 学校給食費第9期納期
13	水	ピヨピヨ教室【青少年ホーム】10:00~12:00
14	木	
15	金	

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館  
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター  
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米  
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス  
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野  
 球場

スナップ写真館

町長杯ミニバス大会  
(11月14日、町民体育館)



お知らせ

情報

Information

募集します

自宅で学ぶ放送大学  
22年度入学生を募集

テレビなどの放送を利用して授業を行う放送大学の、平成22年4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料でお送りしますのでお気軽にお問い合わせください。

○募集する学生

—教養学部—

科目履修生(6カ月在学)

選科履修生(1年間在学)

全科履修生(4年以上在学)

—大学院—

修士科目生(6カ月在学)

修士選科生(1年間在学)

○出願期間

平成22年2月28日まで

【資料請求・問い合わせ先】放送大学岩手学習センター(019-653-7414)

岩手県学生会館の  
入学生を募集

岩手県学生会館は、岩手県出

身で首都圏の大学などに通う方が利用できる学生寮です。次の通り平成22年度の入寮生を募集しますので、お気軽にお問い合わせください。

○入寮資格

岩手県出身者(保護者の生活本拠地が岩手県)

○所在地

東京都豊島区要町2-5-5

○寮費

月額80,500円(朝夕2食付)、入寮時費用10万円

○室内

洋室13.5㎡(全室個室)

【問い合わせ先】(財)岩手県学生援護会(03-3972-4783)

まちづくり元気塾の  
支援先を募集

「まちづくり元気塾」は、地域活力の再生や自立に向けて地域が直面する課題解決に取り組む団体の活動をサポートする制度です。東北電力では、地域ニーズに即した専門家「まちづくり

パートナー」を派遣し、個性あふれるまちづくり活動のお手伝いをします。

○公募期間

12月25日(金)まで

○公募対象

東北6県において、各地域の皆さまが主体となって、まちづくりにつながる活動を行っている団体とします。なお、自治体および営利を主たる目的とする団体は除きます(対象例:商店街組合、商工会、観光協会、住民グループ、NPO法人など)

○申込方法

所定の「派遣申請書」の勇壮又はFAXによる申し込み

【申し込み・問い合わせ先】東北電力(株)広報・地域交流部(022-799-6061)

ご相談ください

農業を始めたい方の  
相談会を開催します

故郷に戻って就農しようとするUターン希望者や、新たに農業にチャレンジする方々などが増加しています。このような方に県内の就農に関する的確な情報を提供し、就農者として円滑な定着促進を図ることを目的に新規就農相談会を開催します。  
 ▶日時:平成22年1月9日(土) 11:00~15:00

▶場所:盛岡市アイーナ(岩手県民情報交流センター)

▶相談内容:新たに農業を始めに当たって、次の内容について専門の方が個別に相談に応じます。①就農地域の紹介 ②技術の習得 ③農地の確保 ④資金の調達 ⑤農業法人への就農研修 ⑥その他就農に当たって必要なこと

▶参加費:無料

【問い合わせ先】社団法人県農業公社就農支援課(019-623-9390)、県農林水産部農業普及技術課(019-629-5656)

労災年金・保険  
ご相談ください

(財)労災サポートセンターでは、労働災害及び通勤災害により重度の障害を負われた方や遺族となられた方々に対して、主に次の事業を行っています。

○各種相談業務(労災年金及び保険、過労死、法律、介護及び健康など)

○義肢装着者講習会・介護者講習会

○在宅介護支援、福祉用具購入費助成、盲導犬の貸与

○重度障害者の絵画等作品展

【問い合わせ先】(財)労災サポートセンター(019-604-6033)

その他

N T T 東日本発行の  
電話帳を配達・回収

N T T 東日本岩手支店では、12月中に順次、新しい電話帳(平成22年1月発行)を各ご家庭・事業所へお届けします。

その際現在お使いの電話帳は新しい電話帳とお取替えしますので、配達員へお渡しください。なお、ご不在時などで配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、下記タウンページセンタまでご連絡ください。電話帳の変更や配達冊数の変更も下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】タウンページセンタ(0120-506-309)

岩手県民の森  
12月の開催行事

○クリスマス会

日時:12月13日(日) 13:00~14:30

○ミニ門松作り

日時:12月23日(祝) 9:30~15:00

※場所はともに県民の森学習館

【問い合わせ先】森林ふれあい学習館フォレストi(0195-78-2092)

さるなしドリンク20%果汁登場!

(問) ㈱軽米町産業開発(TEL46-4222)

毎月最終日曜日がお買い得  
ミル・みる感謝デー  
今月は12月27日

(問) ミル・みるハウス(TEL47-1030)



好評発売中

軽米町産さるなし100%使用

さるなしのお酒

(甘口、リキュール)

500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ  
リカー&フーズこばやし(TEL46-2059)





## 冠婚葬祭 10月届出分 ＜敬称略＞

おめでた ( ) 内は父母の名

長倉畑澤	悠	大	(清隆)
上新町下向	庵	璃	(義也)
向川原山仁	理	人	(江利子)
横枕南	杏	那	(泰徳)
観音林南澤上	莉	子	(美沙)
下河南田中	瀬	那	(一志)
山内荒木田	星	翔	(知也)
大久保			惠美

おしあわせに

坂上	司	(中村)
大清水	裕子	(上新町)

おくやみ ( ) 内は享年

蓮台野	大清水	仁蔵	(94歳)
鶴飼	山崎	あき	(56歳)
荒町	工藤	トミ	(95歳)
新井田	下屋敷	留吉	(74歳)
車門	米田	常晴	(55歳)
本町	川原木	二美樹	(45歳)
元屋町	淵澤	鐵馬	(85歳)
沢田	田中	フヂノ	(88歳)
高柳	高柳	フミ	(84歳)
観音林南	太田	セキ	(91歳)
観音林北	神久保	弘	(65歳)
桜山	佐藤	節子	(72歳)
君成田	下向	竹志	(77歳)
桜山	清藤	武司	(69歳)
上谷地渡	十文字	トマ	(88歳)
上円子	浅水	定喜	(80歳)
下新町	輪達	ヤス	(90歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。



10月31日から11月3日にかけて行われた町民文化祭展示部門。会場の中央公民館1階には、軽米菊の会(下又善作会長)のメンバーが大事に育てた色鮮やかな菊の花と、菊植え教室参加者の作品全100点あまりが所狭しと並べられ、多くの来場者の視線を集めていました。花や葉の美しさ、全体のバランスなどを競う審査会では、下又善作さん、菅原隆さん、菅原羊一さんの菊が最優秀賞に輝きました。

## 我が家の人気者 すこやかさん



元気がいっぱいバトンの練習も頑張っている愛莉ちゃん。幼稚園に入園し、お友達と遊ぶ時間も増えました。お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなの愛で育ちました。これからも、すこやかに成長していこうね!

左) 苧谷 謙吾 くん (3歳2カ月)

右) 愛莉 ちゃん (5歳9カ月)

愛称: けんちゃん、あいり

(苧敷山) 慎介さん・里美さんの長男・長女

### ●人の動き <平成21年10月30日現在/町民生活課調べ>

男 5,322人(-8) / 女 5,481人(-5)

合計 10,803人(-13) / 世帯数 3,729(-1)

※( )は前月比

転入 12人(191人) / 転出 13人(265人)

出生 6人(47人) / 死亡 18人(142人)

※( )は1月からの累計

### ほっとひといき / 編集後記

郷土芸能団体が一堂に会した郷土芸能まつり。今年13年ぶりに復活した山田の獅子踊りもですが、長い歴史の中で、途中途絶えながらも受け継がれてきています。伝えたいと思う大人と、それに答える子ども達の頑張りが大きいと感じました。

今年も残すところあと1カ月。12月といえば冬休み、クリスマス、大晦日、軽米の山Pの誕生日などなど、楽しいことがたくさんですね!今年も1年間、広報に協力していただきありがとうございました。ちょっと早いですが、よいお年を☆(山下)